無理だといわれるのですが、私自身では速記の話ならば何回でも何とも思わないのです。しかし二回ぐらいはまあよいとしても、三回も講演するようなことはなるべくさしひかえるようにしなければと思っています。

〔解説〕

努力
奮闘

永遠に
進め